

News Release

2025 年 6 月 17 日

BASF、日本で製紙向け Acronal®新グレードの生産を開始

- 製紙業界のニーズに対応する Acronal®の新グレードを日本で製造・発売
- アジア全域で生産能力を増強し、需要の増加に対応

BASF ジャパン株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:石田 博基)は、六呂見事業所(三重県四日市市六呂見)にて製紙用途向けのアクリルディスパージョン Acronal®の新グレードの生産を開始しました。この取り組みは、持続可能なソリューションの統合を推進し、日本の製紙業界の発展をサポートするためのものです。BASF は、グローバルな専門知識を活用し、継続的な製品イノベーションの推進により、日本市場における持続可能な成長を実現していきます。

BASF は、製紙業界が基幹産業であることを重要視し、主にスチレンブタジエン(SB)ラテックスを世界的に供給しています。また、バイオマスバランス(BMB)、低 PCF、低臭気、食品接触認証グレードなど、さまざまな顧客市場をサポートする次世代の SB ラテックスおよびアクリルディスパージョン製品を幅広く、継続的に提供しています。日本市場においては、輸入ラテックスの取り扱いを拡大し、展開を加速していきます。世界的なリーディングサプライヤーとして、BASF は、グローバルな開発能力と現地での技術サポートを組み合わせ、顧客に寄り添う信頼されるパートナーとしての役割を重視しています。そのため、BASF では四日市の六呂見事業所において、アクリルディスパージョンを日本国内で現地生産しています。同事業所は BMB 認証を取得しており、低 PCF 製品を通じて、国内企業に貢献するための設備を完備しています。

BASF アジア太平洋地域のディスパーション事業担当シニアバイスプレジデントであるアンドレアス・フェヒテンコッターは、次のように述べています。「BASF はアジアの製紙業界市場に深くコミットしており、同地域の成長と革新的な発展を支援しています。私たちは高まる需要に応えるため、アジアへの継続的な投資を行ってきました。」

BASF のアジアにおける継続的な投資は、サプライチェーン強靱化と持続可能な成長の実現を目指したものです。

- **2021 年:** マレーシア、パシルグダンのアクリルディスパーション生産能力を倍増
- **2022 年:** インド、ダヘジのポリマーディスパーション生産能力を倍増
- **2023 年:** インドネシア、メラクの生産能力を拡大
- **2024 年:** 中国、広東省の大亜湾の生産能力を拡大

BASF ジャパン ディスパーション&レジン事業部の事業部長である石山 備凡は、次のように述べています。「BASF は製紙業界へのコミットメントを引き続き堅持し、安定したラテックス製品供給と包括的な技術サポートを確実に提供してまいります。BASF の使命は、世界中の顧客の成功に貢献する、信頼性の高い製品とサービスを提供することです。私たちは国内顧客のサポートに、六呂見事業所の活用を通じて国内ニーズに効果的に対応し、顧客の成功に貢献していきます。」

BASF は今後も、革新的な製品と献身的なサービスを通じて、日本の製紙業界の成功を支援していきます。

※このプレスリリースの内容および解釈については英語のオリジナルが優先されます。

■BASF のディスパーション&レジン事業本部について

BASF のディスパーション&レジン事業本部は、高品質の幅広いポリマーディスパーション、樹脂、添加剤および電子材料の開発、生産、販売を世界各地で行っています。これらの材料は、コーティング、建設、接着剤、印刷・包装、電子および紙を含む複数の産業のフォーミュレーションに使用されます。ディスパーション&レジン事業本部は、包括的な製品ポートフォリオと業界に関する広範な知識を生かして、革新的かつ持続可能なソリューションをお客様に提供し、フォーミュレーションの促進に貢献しています。ディスパーション&レジン事業本部の詳細情報は <https://www.dispersions-resins.basf.com/> をご覧ください。

■日本の BASF について

BASF は 1888 年より日本市場のパートナーとして事業活動を行っています。国内にも生産および研究開発拠点を構え、自動車、建設、医薬品・医療機器、電機・電子、包装材、パーソナルケア・ホームケア、農業・食品など、ほぼすべての産業に製品とソリューションを提供し、国内およびグローバル市場で活躍する日本のお客様の成功に貢献しています。2024 年の日本での売上高は約 15 億ユーロ(約 2,434 億円)、従業員数は 897 人(2024 年 12 月末現在)です。日本の BASF に関する詳しい情報は <https://www.basf.com/jp/ja.html> をご覧ください。

■BASFについて

BASF(ビーエーエスエフ)は、ドイツ ルートヴィヒスハーフェンに本社を置く総合化学会社です。私たちは、持続可能な将来のために化学でいい関係をつくることを企業目的とし、経済的な成功とともに環境保護と社会的責任を追及しています。また、お客様のグリーントランスフォーメーションを可能にする、選ばれる化学会社になるという意欲的な目標を掲げています。全世界で約 112,000 人の社員を有し、世界中のほぼすべての産業に関わるお客様に貢献しています。ポートフォリオは、コア事業の事業セグメント(ケミカル、マテリアル、インダストリアル・ソリューション、ニュートリション & ケア)、スタンドアローン事業の事業セグメント(サーフェステクノロジー、アグロソリューション)から成ります。2024 年の BASF の売上高は 653 億ユーロでした。BASF 株式はフランクフルト証券取引所(BAS)に上場しているほか、米国預託証券(BASFY)として取引されています。BASF の詳しい情報は <https://www.basf.com/global/en.html> をご覧ください。